

～ All for one, One for all. ～

この言に命こゝろがあった。そしてこの命は人の光であった。光はやみの中に輝いている。そして、やみはこれに勝たなかった。

ヨハネによる福音書
第一章 四～五節

光 の 家

LIGHT HOUSE WITH THE BLIND

視覚障害者総合福祉施設

東京光の家会報

— 187 号 —

2016 年 7 月 25 日発行



夏の思い出 イルカと一緒に!!

於：八景島シーパラダイス

会 報 五 言

- 一・新しい年度を迎えた。どんな社会になるのか。社会福祉を大切にする政治がおこなわれますように。
- 一・特に障害の重い人々が生活しやすい社会が実現しますように。
- 一・わが施設も一般社会から信頼され、好意をもって見られるような福祉団体になりたいもの。
- 一・そのために精一杯努力しよう。信なくして何事も成り立たないから。
- 一・一人の障害者に愛を、愛が人を真に生かすものだから。

名は体を表す

社会福祉法人東京光の家 日曜聖書集会 講師 仲田 達男



「光の家」という名前はどのようないきさつで付けられたのかわかりませんが、とてもいい名前だと思います。

ご存知のように神様は創造にあたって第一に「光あれ」と言われ、「光」を創造されました(創1:3)。天地の創造は「光」から始まったのです。しかも創世記第一章に「光」という字が九回も出てきます。「光」があつてこそ神の創造の業は続いたのです。いわば「光」はこの天地の大黒柱なのです。

ヨハネの手紙一の記者は「神は光」(1:5)だと伝え、「神

が光の中におられるように、わたしたちが光の中を歩む」(1:7)ように勧め、何時も光の中にいる人は兄弟を愛する人だと結論付けています(2:10)。

ところで、「光」と言われて私たちはすぐにどのような「光」を想像するでしょうか。

創世記を提供されたころの私たちは太陽や月・星辰を典型的な「光」と感じたに違いありません(創1:5、14-18)。物の摩擦熱で作る火は「光」のうちには入らなかったでしょう。モーセたちは荒れ野を行進中「火の柱」によつた(出13:21)とされていますが、どのような光だったのでしょうか。死海などには燃えるタールのようなものがあつたようですので、火は意外と早く用いられていたかもしれません。

火山噴火による火は神秘的なものだとされたに違いありませんが、やはり「光」とは違つていたでしょう。

現代の私たちは「光」といえば、すぐに電気による「光」を想定するのではないのでしょうか。電球から蛍光灯になり、さらにLEDとやら、それだけでなく放射線?などといった様々な光源が生まれてきている現代は、都会で空の星が見にくくなっているほどです。

時代とともに随分「光」についてのイメージが変わつてきているように思われますが、ヨハネの手紙一の筆者の言う「光」とはどんな光なのでしょう。神は光であつて、これを見失つてはいけないのです。

ヨハネの黙示録の記者は次のような消息を伝えてくれています。

「第四の天使がラッパを吹いた。すると、太陽の三分の一、月の三分の一、星という星の三分の一が損なわれたので、それぞれ三分の一が暗くなつて、昼

はその光の三分の一を失い、夜も同じようになった。」(黙8:12)

この世が完成する過程の一場面ですが、創造の記事から話題にしてきた「光」の消滅です。

天にエルサレムの都が創造されるにあつて「光」はどうなつてしまふのでしょうか、

「この都には、それを照らす太陽も月も、必要でない。神の栄光が都を照らしており、小羊が都の明かりだからである。」(黙21:23)

天における新しい都エルサレムでの「光」です。黙示録記者はヨハネの手紙一の記者の「光」を「栄光」と呼び変えているのがわかります。しかも「小羊が都の明かりです」とイエスのことをほのめかしています。

「光の家」の「光」の意味は天国に誕生した都エルサレムの「光」で、それは名付けの親の希望の「光」であるのでしょうか。とすれば「光の家」の全員が共有したいと願う「光」なのだと思います。

故菅野秀郎先生に感謝・お別れの会

日時…四月二十四日(日)午後二時
会場…東京光の家 講堂・研修室他



故 菅野秀郎先生 略歴

昭和9年1月29日 岩手県陸前高田で誕生

【学 歴】

昭和32年 東京理科大学理学部数学科 卒業

【経 歴】

玉川学園高等部 就職

玉川大学文学部理財専攻・経済数学担当
社会福祉法人東京光の家 理事・評議員
東京都私立中高協会 常任理事・総務部副部長
財団法人 国際平和協会 会長

平成28年2月5日 神様の御許に召される

永年にわたり東京光の家を支えて下さった菅野秀郎理事・評議員が去る二月五日、八二歳で天に召されました。菅野先生の生涯は、まさに信仰を土台にした「愛の人」でした。私達に、いつもその「神の愛」を教えて下さいました。

この度、相澤理事のご尽力と、利用者からの要望を受けて、お別れの会が開催され、ご遺族の皆様、東京光の家の役員の皆様、利用者、職員、石原聖書研究会の皆様等、三〇〇名を超える方々のご参列を頂きました。会は礼拝形式で行われ、田

中理事長、篠崎理事、仲田先生、利用者・職員代表より感謝の言葉が伝えられました。また、ご遺族の皆様には記念品が贈呈され、ご長男の諭様よりご挨拶を賜りました。最後に、菅野先生が生前にお別れの讚美歌として希望されていた讚美歌四八八番を参列者全員で斉唱し、献花を行って、感謝と祈りを捧げました。



司会を務めて下さった相澤理事



思い出の写真や寄贈の品が飾られた祭壇



参列されたご遺族の皆様



感謝の言葉を伝える田中理事長

世界遺産 富士山を満喫

期間：六月二日（火）～三日（木） 行き先：山梨方面

新生園

光の家新生園の今年の旅行は、山梨の旅です。利用者から選出された三名の旅行委員が考えてくれたサブタイトルは、「富士山を望む絶景の旅」でした。

一日目は山梨県の西の端に位置し、南アルプスの地下から湧出する天然水が名物の白州町というところで有名なお菓子メーカー「シャトレーゼ」の工場見学を楽しみました。

二日目は今回の旅の目玉、富士山を満喫するコースでした。午前中は標高二三〇五メートルの五合目を訪れ、昼食後はふもとの樹海の中をハイキングしました。自然の道なので緊張の連続でしたが、耳を澄ますと鳥の声しか聞こえないような世界を歩き、またとない体験ができたのではないのでしょうか。

三日目は、河口湖ハーブフェスティバルと、富士急ハイランドの

選択コースでした。富士急ハイランドのコースでは、帰り道も、バスと電車を選ぶことができ、全部で三コースに分かれての行程となりました。

旅行の間、富士山はきれいな姿を見せてくれることはありませんでした。天候に恵まれ、三日間とも予定通りの行程を楽しむことができました。

（光の家新生園 訓練課

主任 草間 樹）



富士山に行ったよ！

色々な時代を巡る旅

期間：二班六月三日（木）～五日（土） 行き先：長野方面

栄光園

初日は世界遺産に登録された富岡製糸場を見学しました。明治五年の操業開始から停止するまで使われ続けた機械や、フランスの技術を導入したレンガ造りの建物などガイドの方が説明してくれ、楽しく見学する事ができました。また、蚕の繭や、生糸と絹糸の違いを触って体験できる場所もあり、感触の違いを肌で感じることもできました。

二日目は象山地下壕、善光寺を見学し、宿坊で精進料理を食べました。普段はなかなか食べられる機会の少ない精進料理は新鮮な体験でした。そしていよいよこの旅のメインとも言える上田城跡。大河ドラマ「真田丸」で現在脚光を浴びている上田城を訪れました。城の石垣に触れたり、大河ドラマ館で展示を見た

り、お土産を買ったりとそれぞれが思い切り楽しめました。

三日目は旧軽井沢での散策です。ジョン・レノンも好んで食べたという有名なパン屋さんや、お洒落なカフェが立ち並ぶ通りを散策し、喫茶や買い物をしました。

梅雨の合間を縫うように両日とも天気に恵まれ、様々な歴史に触れる楽しい旅行でした。

（光の家栄光園 生活支援課

野中 泰子）



真田丸じゃあ～

神愛園二泊旅行

期間：六月七日（火）～八日（水）

行き先：栃木・群馬方面

神愛園

今回、参加した利用者の多くが楽しみにしていたのは、「栃木蔵の街遊覧船」「わたらせ渓谷鐵道」、二つの乗り物に乗る事でした。

初日、小雨がちらつく中、栃木蔵の街遊覧船に乗船しました。船頭さんの蔵の街に関するお話はユーモアたっぷり、唄も披露して下さいました。また、川に鯉がたくさんおり、船から餌

を投げるとどんどん鯉が寄つてきました。最後には、船頭さんが川に落ちると言うトラブルもあり、とても印象深い体験になりました。

二日目、前日とはうって変わった晴天。わたらせ渓谷鐵道、間藤（まとう）～神戸（ごうど）の約三〇分間乗車しました。一両貸し切りだったため、窓を開けて外の風や音を感じながら楽しむ事ができました。トンネルに入ると、轟音で隣の人と会話ができない程でした。

今回の旅行も、田中理事長が参加してくださり、「乗り物」「湯葉引き揚げ体験」、そして「二回のバイキング」「黄金風呂のあるホテル」「ひもかわうどん」などの盛り沢山の日程を一緒に過ごし、お腹も心も一杯の二日間でした。

（光の家神愛園 支援課

及川 紗央里）



マスコットのシー太君とハイチーズ!!

海を散歩した日帰り旅行

期間：六月三日（木） 行き先：横浜方面

就労ホーム

梅雨の時期に小雨が降っているなか出発しましたが、八景島に着くと真夏のような暑さに変わっていました。

今回は大型バスを初めて利用して、ゲームやみんなが大好きな「嵐」や「AKB」などのカラオケを楽しみながら出かけました。

まずは中華街で肉まんを作り、本場の中華料理を堪能して昼食

を摂りました。八景島シーパラダイスでは白イルカの赤ちゃんが生まれたばかりで見えることはできませんでしたが、沢山の魚が泳いでいる中を通るアクアチューブの体験は海の中にいる錯覚を覚えました。

大きな水槽にいるジンベイザメやマンタなどを目の前で見てあまりの大きさに感嘆の声があがっていました。水族館を見学して、家族へのお土産を買って帰路につきました。

仕事の合間の楽しいひとときを過ごすことができて、明日への活力をいただいた二日でした。

（光の家就労ホーム

就労支援課 竹村 一枝）





平成二八年度 人事院介護等実地体験研修

研修期間・Bコース 五月三日(月)～五月二七日(金) 四名
Cコース 五月三〇日(月)～六月三日(金) 四名



東京光の家では、人事院が実施する「介護等実地体験研修」の受け入れを行っており、今年も合計八名の研修生(厚生労働省・総務省・法務省・財務省・文部科学省・国土交通省)が光の家に来園されました。

研修期間は一週間と短いのですが、各施設の作業や訓練、ハイキング等の行事に参加して頂き、研修生の皆さんからは「光バンドの音楽は身震いするよう

な胸に迫るものだった。」「利用者のお世話ではなく、利用者の能力を引き出すことに光の家の本質があると感じた。」「光の家では、多様な地域交流事業、カナンを通じた地域コミュニティの居場所づくり、積極的な広報活動を通じて、地域住民の理解を深めていた。」等の感想が聞かれました。

研修生の皆さんの今後益々のご活躍をお祈り致しております。



カナンの利用者と一緒に
(人事院 B コース 4 名)



みんなでパチリ！
(人事院 C コース 4 名)

第6回

光の家オープンハウス

～見えない人のくらし～

光の家に来てみませんか

ミニ点字教室や、アイマスクをした卓球など、楽しく体験をしていただける企画を用意しています。視覚障害の方の感覚や気持ち、くらし方などを少し理解することができるのではないのでしょうか。

当日、お好きな時間にご来園ください。



ミニ点字教室

〔日 時〕

平成 28 年 9 月 10 日(土) 10 時～16 時
※入退場自由

〔会 場〕

東京光の家 地域交流センター1階

〔お問い合わせ〕

東京光の家 地域貢献活動室
TEL：042-581-2340

同行援護従業者養成研修 受講生募集 (東京都指定研修)

～視覚障害者との歩き方・援助の仕方を学びませんか～

〔研修期間〕 平成28年9月1日(木)～25日(日)

通信期間：平成28年9月1日(木)～25日(日)

通学期間：平成28年9月24日(土)・25日(日)の2日間

〔場 所〕 東京光の家 地域交流センター 研修室他

〔費 用〕 17,000円 〔定 員〕 20名 ※定員になり次第メ切

〔研修修了者〕 同行援護従業者の認定資格を取得

〔お問い合わせ〕 東京光の家 TEL：042-581-2340



第 17 回 東京都障害者スポーツ大会 メダル数

	参加者数	金	銀	銅	計
光の家神愛園	9	6	1	2	9
光の家栄光園	38	18	15	11	44
光の家新生園	68	23	26	22	71
光の家就労ホーム	16	6	3	3	12
合 計	131	53	45	38	136

今年も「東京都障害者スポーツ大会」に東京光の家から多くの利用者が出場しました。各部門とも、参加者それぞれが、日頃の練習成果を少しでも発揮しようと、必死に取り組んだ結果、昨年よりも多くのメダルを獲得することができ、胸に輝く勲章を下げて、みな元気に帰園しました。

第一七回 東京都障害者スポーツ大会

サウンドテーパールテニス
陸上競技の部（知的障害）
陸上競技の部（身体障害）
五月二十九日（日）
五月二十九日（日）
六月四日（土）



遠くへ飛んでけ～！



真剣勝負！



金メダル バンザ～イ！



ジャンプ！ 着地大丈夫？

寄付者名簿

平成二八年四月一日
～七月一日

高田 容子様 絵画（油絵） 五点
仲田 達男様 絵画（油絵） 一点
大野 勲様（東京善意銀行様を通して） 車椅子 一台

中西 登三男様 ティッシュ ニケース
田丸 一雄様 トマト 二kg
米倉 清治様 米 五四kg
城山鶏園 加藤泰文様 卵 五〇kg

山岸 誠様 点字聖書 三七冊
河村 正様 点字医学書 五冊

船橋 敬様 米 五四kg
サニールタス にんじん 五kg
枝豆 一〇kg

綾木 潔様 スイカ 二個
土屋 正和様 さくらんぼ 四kg
かぼちゃ 二kg

岩井 正義様 にんじん 二kg
純子様 さくらんぼ 一kg

西塚 哲様 米 三〇kg
石井 みち子様 じゃがいも 二三kg

坂本 武様 メロン 一六個
佐藤農園様

※紙面の写真は、すべてご本人の許可を得て掲載させて頂きました。

光バンドチャリティーコンサート
愛のサウンドフェスティバル



◎このコンサートの売上金の一部を福祉団体に寄付致します。

■日時・・平成二八年九月二七日(土)

開場一四時〇〇分・開演一五時〇〇分

■会場.. たましんRーSURUホール(立川市市民会館 大ホール)

東京都立川市錦町三一二〇

■交通 ● ①JR中央線・南武線・青梅線・五日市線

立川駅南口から徒歩三分

②多摩都市モノレール 立川南駅から徒歩二分

③JR南武線 西国立駅から徒歩七分

■福祉協力券…一枚二、〇〇〇円

■司会..高田 敏江(女優)

■お問い合わせ先.. 社会福祉法人 東京光の家

電話 〇四二(五八二)三三四〇

第39回 東京光の家

チャリティー

バザーに

物品提供を



東京光の家のチャリティーバザーに多くの皆様のご協力をお願いいたします。

★ 期日 一〇月一〇日 (月)

体育の日 一〇時より

★会場 旭が丘東公園

(東京光の家前)

★提供品についての希望

日用品・おもちゃ・文具・雑
貨品・食器・食品・衣料品(新
品同様のもの)・古本・CD・
DVD等

★お断りしているもの

家具・中古の電気製品・布団・
雛人形・五月人形・ゴルフセツ
ト・スキー等

★提供品受付期間

九月末頃まで

※ご連絡頂ければ回収にお伺い致します（多摩地区のみ）。

※尚、当日にお手伝いをしていただけるボランティアの方達を募集しています。

くあとかきく

暑さ厳しき折ではございますが、お変わりなくお過ごしでしょうか。

さて、今回一八七号を発行
させて頂きました。

外部寄稿に毎月第四日曜聖書集会でお話頂いている仲田先生より光の家の「光」という言葉は聖書では天地の大黒柱としてとても意義のある言葉だというお言葉を頂き、私も希望の「光」となるよう頑張つていきたいと思ひます。

また、永年にわたり光の家を支えて下さった菅野秀郎理事の「感謝・お別れの会」を掲載させて頂きました。光の家の理念であるキリスト教精神の「神の愛」についていろいろな方法で教えて頂き、園生・職員一同、感謝申し上げます。第でございいます。

（常務理事）石渡 健太郎

発

行 一九一〇六五

東京都日野市旭が丘一七一一七
社会福祉法人 東京光の家

電話 ○四二(五八一)二三四〇

F A X 〇四二(五八一)九五六八